

平成27年11月17日

各 位

朝日機工株式会社  
代表取締役 山本 洋次  
問合せ先：管理部 06（7637）9770

## ISホールディンググループへの参画（被子会社化）に関するお知らせ

このたび、株式会社ISホールディングス（以下、ISホールディングス）は、平成27年11月16日付で当社の全株主からその保有する当社の発行済株式の全部（自己株式を除く。普通株式10,000株）を譲り受け、当社は同日をもってISホールディングスの子会社となりましたのでお知らせします。

また、同日付をもって、当社はISホールディングスから8億円の出資を受けておりますので、あわせてお知らせします。

### 記

#### 1. 株式譲渡の目的

ISホールディングスを中核持株会社とするISグループは、IT事業を基盤として、FX・ネット証券・投信運用などの金融事業、事業用不動産の開発、カーシェアリング事業、ホテル事業など多角的な事業を展開しております。ISホールディングスでは、新規事業として環境・エネルギー分野に着目し、小水力発電やバイオマス発電の事業化に取り組んでおります。小水力発電やバイオマス発電は、いずれも高速なタービンの回転により発電機を駆動するため、回転体技術が発電効率や振動等に非常に重要なファクターとなります。小水力発電やバイオマス発電は、サステイナブル（持続可能な）社会の実現という時代の要請に応えた新たな市場として多くの業種からの参入がみられますが、その多くは既存の発電設備メーカーから発電装置一式を導入しており、参入企業の増加から導入コストの上昇や納期の長期化などの影響が現れてきております。

当社は、長年にわたり取り組んできた産業用送風機等の開発設計・製造・保守を通じて培った回転体技術を有しており、そのノウハウを発電設備のタービン技術に応用し、ISグループの発電事業の展開を加速に寄与したいと考えております。具体的には、発電設備のキーとなるタービンの製造を目指し、ISグループが運営する発電施設建設のスピードアップと低コスト化を実現します。また、将来的には、発電事業を手掛ける他の事業者への販売も視野に入れており、この分野でのシェア拡大を目指してまいります。

今回、当社は、ISグループに加わることで、財務状況の抜本改善（債務超過の全額解消）・新事業領域の構築・事業承継の計画的推進を確実に進め、産業用送風機等の開発設計・製造・保守を通じて培った回転体技術により、社会のさまざまな要請により積極的かつ永続的に応えていく体制の構築を目指しております。

#### 2. 譲渡先の会社情報

商 号	株式会社ISホールディングス
所 在 地	〒100-6226 東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内26F
電 話	03-6812-2200
資 本 金	600,000,000円
代 表 者	代表取締役社長 遠藤 昭二

以上